ゲームの進め方

本作『カドゥケウスZ　2つの超執刀』の
エピソードの流れや基本的な手術の流れを解説。
どうしたらゲームが進行するのかをここでしっかりと把握しておこう。

エピソードには手術あり、なしがある

本作『カドゥケウスZ 2つの超執刀』は、6章立ての全62のエピソードで構成されている。エピソードセレクト画面でプレイするパネルを選び、それをクリアすることで、新たなエピソードが追加されていく仕組みだ。パネルには、物語のみが進行するストーリーパネルと、手術のあるオペレーションパネルの2種類があるが、本書ではおもに後者の手術ありのエピソードを重点的に解説、攻略していく。

オペレーションパネルはクリア後も選択でき、再挑戦や手術難易度を変更してのプレイが可能だ。

基本的な流れ

難易度について

ゲームの難易度は、エピソードセレクト画面でヌンチャクのⒸかⓏボタンを押すことで、Easy、Normal、Hardのいずれかに変更できる。

手術の成否と得点について

切る、縫うといった基本の行為は“処置”といい、それらを組み合わせた症例への対処手順を“手術”または“術式”と呼ぶ。手術は、ひとつの手順を成功させることで次の手順へ進むという流れ。手術中に表示されるアイコンの意味を知り、その処置がやり直しか続行かを瞬時に判断できるようになっておきたい。なお、処置成功時の得点はRESULT画面に反映される。その詳細は14ページの手術評価にて後述する。

手術の流れ

評価・判定のアイコンと意味

アイコン	術式成否	手順	意味
Cool	成功	次の術式へ	とてもよい理想的な処置を示す
Good	成功	次の術式へ	普通の処置。もっとよい処置が可能ということを示す
Bad	成功	次の術式へ	とりあえず成功という最低ラインの処置を示す
Ok	成功	次の術式へ	処置の完了を示す
Miss	失敗	やり直し	Missカウントありの命にかかわるような失敗を示す
(表示なし)	失敗	やり直し	Missカウントなしの単なるやり直しの失敗を示す
Defeat	成功	次の術式へ	ギルスを倒したことを示す

※*Cool*、*Good*、*Bad*は処置に対する評価。*Ok*、*Miss*、*Defeat*は処置に対する判定となっている。

手術画面

手術を成功させるには、冷静な状況判断が必要不可欠。
以下の項目を熟読し、手術画面に表示される
さまざまな情報を瞬時に読み取れるようになっておこう。

画面から得られる情報の意味を理解せよ

手術を成功へと導くためには、術野に表示されるあらゆる情報から、患者の状態や患部の変化などを正確かつスピーディに察知する能力が必要となってくる。下に手術画面の見方を掲載したので、解説をしっかり読んで、すべての情報を読み解く力をここで養っておこう。また、助手からのアドバイスに耳を傾けることも重要なポイントとなる。次に行なうべき処置をタイミングよく的確に指示してくれるので、安心して執刀に集中することができるだろう。

初めて執刀する症例では、必ず助手からアドバイスが聞ける。読み飛ばさないように注意すること。

手術画面の見方

1 VITAL バイタル
患者のバイタル（生命値）を表わす。最大値は患者によって変化するが基本的には99。病状が進行したり処置をミスすると減少し、ゼロになると手術失敗でゲームオーバーとなる。

2 追加トレイ
人工膜や移植用の臓器など、処置に必要なものが手術中に追加される際に出現するトレイ。

3 術野
手術を施す人体。オペレーションフィールドとも呼ぶ。

4 手術器具アイコン
手術で使用する各器具のアイコン。ヌンチャクのコントロールスティックを倒す方向によって、使用する器具を切り替える。

5 Time limit
各手術の制限時間を表わす。時間内に手術が終わらなかった場合は、ゲームオーバーとなる。

6 SCORE
執刀中の手術の得点を表わす。詳しくは14ページからの手術評価のページを参照のこと。

7 回収トレイ
ピンセットで異物をつかむと出現するトレイ。この上に異物を乗せることで回収される。

8 ポインタカーソル
その時点でWiiリモコンが指している場所を表わす光点。また、助手からアドバイスがあるとポインタカーソルがtalkと表示され、処置が中断される。会話中は基本的に時間が進まない。

9 オペレーション情報
助手や仲間の医師から発せられる情報。執刀に関する注意点や患者の状態、次に何をすべきかといった情報が表示される。Ⓐボタンを押すと会話が進み、⊖ボタンでスキップ可能。